



スマイル

No.13 令和3年12月23日

学校教育目標

郷土を愛し、健康で確かな学力と豊かな心を身につけた、たくましい児童の育成



遅しく成長した2学期 ～2022年へ～



今年の流行語大賞が「リアル二刀流／ショータイム」、漢字1字が「金」と発表になりました。昨年の「3密」や「密」に比べると、コロナ禍という閉塞感の中で、少しでも明るい話題を求めようとする世相を反映しているように思います。

第5波の真っ只中で始まった2学期も、その後の急速な感染者の激減にともなって、少しずつ日常の活動が再開されるようになり、子どもたちの学習も充実したものになってきました。子どもたちは、この2学期間、学校生活を通して経験を積み重ね遅しく成長してきました。

明日から冬休みに入りますが、家族の一員としての役割を決めて実行できるようにしてください。そして、年末年始における日本古来の伝統に触れさせる良い機会になればとも思います。新たな変異株によるコロナ感染症には気が抜けない状況が続きますが、来るべき2022年が、皆様方にとって素晴らしい年でありますようにご祈念申し上げます。



3・5年生の食育教室



塩田栄養教諭による食育教室を、10月19日(火)に3年生、11月26日(金)に5年生を対象として実施しました。

3年生では、「野菜のパワーを知ろう」というテーマで、野菜に含まれているビタミンや食物繊維の効果について知ることができました。5年生は、「千葉県の郷土料理を知ろう」をテーマとして、主に「太巻き寿司」について学習しました。

今年も、保護者との食育教室ができずに残念でありませんが、来年に期待したいと思います。



☆ 宇宙飛行士と語ろう！



14日(火)に、JAXA(宇宙航空研究開発機構)主催による、筑波宇宙センターと勝浦を含む全国各地にある通信所とオンラインで結び、宇宙飛行士大西卓哉さんとの交流事業が行われました。

勝浦宇宙通信所には、6年代表として3名が参加し、直接質問をすることができました。その様子を画面越しではありましたが、他の6年生全員が学校で見学しました。参加した3名を含め、6年生にとって、宇宙へ夢を広げる貴重な体験となりました。



3年生 消防署見学



17日(金)は生憎の雨模様でしたが、急遽バスを用意していただき、無事に消防署見学をすることができました。

消防署では、施設設備の見学と消防車や救急車の設備について丁寧に説明していただきました。また、体験として消防車や救急車の試乗や消防服の試着もさせていただきました。

子どもたちは、とても興味深く見学し、消防署の役割について、理解を深めることができました。



募金活動への取り組み



本校では、福祉教育の一環として毎年赤い羽根募金活動に取り組んでいます。

赤い羽根共同募金は、地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとなっています。

各クラスを通して募金を呼びかけたところ、**16,211円** 集まりました。

早速、千葉県共同募金会勝浦市支会に寄付させていただきました。

ご協力ありがとうございました。